天地人

宇都宮商工会議所会報　1998-4/10 VOL.415

主な内容

地域産業活性化 中小企業支援事業を強化 通常総会……1頁
ライトアップ施設の完成を祝う……1頁
都市交通フォーラム21……5頁
南部地区の移動商工会議所……6頁
街並み写真コンテスト……6頁

発行所 宇都宮商工会議所
〒320-0806 宇都宮市中央3-1-4
☎ 028－637－3131
FAX 028－634－8694
http://www.ssctnet.or.jp/utunomiyacci/
編集兼発行人 日向野 三郎
印刷所（株）松井ピ・テ・オ・印刷
会員の購読料は、会費に含まれています

次時代へ 地域産業活性化施策を推進

通常議員総会

うつのみや再発見事業と都心部活性化イベントを継続

平成10年度事業計画

事業の基本方針

わが国経済の昨年の状況は、年初来の株価低迷や為替の変動、不良債権問題の処理の遅れ、不安定な雇用情勢そして消費税率引き上げ等による消費の伸び悩みなど、様々な要因から依然として景気回復を実感できない状況が続き、更に金融機関の相次ぐ経営破綻がこの景気回復への足取りを一層鈍らせ、不安感を醸成し現在に至っている。

こうした厳しい状況下で、地域総合経済団体である商工会議所は、会員ニーズの多様化に対して的確な対応が期待されている一方、街づくりや地域振興の推進、さらには商工会議所活性化などが求められている。

これからのネットワーク社会にあっては、情報提供が商工会議所活動のキーポイントと捉えるとともに、中小企業が金融システムの不安定化、国際的な競争の激化、流通構造の急激な変化といった厳しい状況下においても、経営基盤を強化しつつ、創造的かつ独創的な事業展開を図ることを支援するため、当所は行政との連携、更には広域経済圏の確立をより一層進め、次の総合的な事業活動を推進する。

当所は3月25日に「通常議員総会」を開催し、平成10年度事業計画並びに収支予算、監事・常議員の補充選任、規約の一部改正など7議案を承認したほか、会員募集貢献者4名及び宇都宮の街並み写真コンテスト入賞者4名を表彰した。

主要事業

（抜粋、※印は新規事業）

1. 政策提言活動の展開
   (1)景気対策
   (2)小規模・中小・中堅企業振興対策
   (3)都市基盤・都市文化・景観整備対策
   (4)規制緩和対策
   (5)新大店法対策
2. 地域振興対策の推進
   (1)広域物流拠点整備の促進
   (2)商店街活性化の推進
   (3)大型店等出店調整対策の推進
   (4)都市観光等の推進
   (5)うつのみや再発見事業の推進
   (6)宇都宮名産品・土産品の振興支援
   ※(7)街づくり推進組織への対応
   ※(8)姉妹商工会議所等との交流事業の促進
   ※(9)新都市計画体系への対応
3. 都心部再構築の推進
   (1)市街地再開発事業等の促進
   (2)JR駅周辺整備・開発の促進
   (3)都心部活性化イベントの推進
   (4)城址公園再整備と歴史的街並み形成の促進
   ※(5)空き店舗対策の推進
4. 国際交流事業の推進
   (1)海外経済交流事業の促進
   (2)海外経済情報収集提供・相談等の促進
5. 小規模・中小・中堅企業の経営基盤の強化
   (1)経営改善普及事業の推進
   (2)資金調達円滑化の推進
   (3)情報ネットワーク化の推進
   (4)創業・ニュービジネス支援
   (5)企業倒産の未然防止の指導強化
   (6)経営相談体制の強化
   ※(7)金融改革（ビッグバン）への対応強化
6. 雇用・労務対策の推進
   (1)人材育成の充実強化
   (2)中小企業労働力確保支援の推進
   ※(3)労働関連法規対策の推進
7. 調査研究等の充実強化
   (1)各種規制緩和等法令関係の研究
   ※(2)商工会議所ビジョン策定の調査・研究
8. 会員福利厚生・サービス事業の充実強化
   (1)各種技能等能力開発の推進
   (2)各種共済制度の普及と加入促進
9. 広報・広聴体制の充実強化
   (1)機関紙「天地人」の充実強化
   (2)移動商工会議所等広聴体制の充実強化
10. 組織の充実強化
    (1)議員活動の充実強化
    (2)委員会・部会活動の強化
    (3)財政運営の強化と会員増強の推進
    ※(4)所内ネットワーク化の推進
    ⑤会員サービス事業の強化と広報活動の充実
    ⑥環境変化に対応した商工会議所活動の基盤強化

平成10年度収支予算

総額　6億1、423万円（前年比1.1%減）

①一般会計　2億1、758万円
②中小企業相談所会計　2億3、981万円
③特定退職金共済特別会計　1、189万円
④各種事業特別会計　1億2、715万円
⑤チチハル研修生受入事業特別会計　180万円
⑥うつのみや再発見事業特別会計　1、600万円

監事 常議員の補充選任

新監事（敬称略）
公認会計士石島吉造事務所所長　石島 吉造

新監事 石島吉造氏

組織強化特別表彰で日商表彰を受彰

当所は、平成8年度からの5ケ年計画で〝会員1万人増強運動〟を実施しているが、役員・議員、小規模企業振興委員、関係団体など全組織をあげた取り組みによる実績により、3月19日の日本商工会議所会員総会に於いて『組織強化特別表彰』を受彰した。

平成9年度 会員募集貢献者表彰

日本団体生命宇都宮営業所　奥脇 美枝
小規模企業振興委員　五十嵐春吉
当所事務局　総務課・経営相談課

新常議員 宮崎 守氏

新常議員
協新電工㈱代表取締役　宮崎 守

商工会議所の人事異動

当所は4月1日付で、次のとおり人事異動を行った。

○企画調整課総務主幹広報広聴担当　藤澤 茂夫
○企画調整課主幹兼課長補佐　吉成 俊夫
○総務課課長補佐兼経理係長（副主幹）　黒後 忠利
○工業課課長補佐兼工業振興係長（副主幹）　渡辺 公士
○商業観光課副主幹兼課長補佐　小松 信一
○商業観光課副主幹兼商業観光係長　村上 幸雄
○商業観光課都市活性係長（主査）　手塚 忠之

中心市街地活性化法に対応
個店や商店街に着目、点○線○から面的商業活性化策へ

幻想の空間を演出 永遠の夜の賑わいを！

宇都宮二荒山神社の杜ライトアップ委員会（委員長当所藤井 清会頭）は、3月30日に宇都宮二荒山神社境内で、ライトアップ施設1期工事による点灯、さらに鳥居を中心とした2期工事の竣工を祝う、「完成式典」を開催した。

同「式典」では、藤井会頭と二荒山神社・助川宮司の挨拶に続き、企業や市民から寄せられた力強い支援の証を刻した「芳名板除幕式」と、関係資料や関係各位のご努力を永く時を越えて伝えていこうとタイムカプセルに思いを込めて「埋設式」を実施した。

二荒山神社の神門を中心に階段や杜の樹木を照明する〝常設のライトアップ施設〟の建設は、1昨年の市制100周年の折に歴史や文化が薫る商都宇都宮の秋の一大イベントとして実施した〝うつのみや秋まつり〟事業の一つとして、一定期間に二荒山神社の杜をライトアップしたところ、多くの市民や事業者の方々から継続的な実施を…、出来得るなら常設で県都の歴史的な資産を活かし、夜間景観を一層味わい深く演出して心の安らぎを提供しながら宇都宮の活性化を図って欲しいと要望があり、商工会議所に「宇都宮二荒山神社の杜ライトアップ委員会」を設け、関係各位と協議を進めてきたもので、会員はじめ市民の協賛を仰ぎながら着工。年末の諸行事から夜空に彩光を受けたシンボリックな二荒の杜が誕生した。鳥居周辺の2期工事が終了して、一層荘厳な雰囲気を醸し出している。

時は今、まさに満開の花便りが各地から伝えられ、境内の蕾もはじけるほどにふくらんで、春爛漫の装い。〝神門映ゆ〟、永遠の夜の賑わいを願っている。

二荒の杜 ライトアップ 施設完成式典

波及効果と市民の期待 一心に

日本道路公団を訪れ、要望書を提出する当所日向野専務理事

北関東自動車道 I.C呼称で要望

宇都宮商工会議所は、3月に日本道路公団・栃木県宇都宮市へ、一北関東自動車道のI.C」呼称について要望書を提出した。

県都宇都宮市は、テクノポリス計画をはじめ多様なプロジェクトが進められ、広範囲の交流事業が展開されようとしている。こうした折に北関東3県の大動脈となる「北関東自動車道」の早期全線開通への期待が高まり、その実現と有効な活用には行政と連携して相当の努力を傾注することとしている。

本市に計画されている I.C の地域は、平成8年に通産省・建設省から指定された〝21世紀活力圏創造事業〟での国際物流拠点として位置づけられた重要な通基盤で、本市南部における要衝といえる。宇都宮南部と一都上三川町を横断する北関東自動車道が、地域経済の発展と振興にもたらす波及効果と、利用者の利便性や頻度、市民の期待を込めて、I.C の名称を「宇都宮・上三川I.C」等、宇都宮の名称を取り入れた呼称とされるよう要望した。

昨年12月24日に出された産構審・中政審合同会議中間答申の内容を受けて、通産省は大型店と地域社会との融和を促進するための地元の判断を尊重した新たな政策転換を図ることとした。

新たな政策転換の第一として、都市計画法を改正し現在11種類に限定されている特別用途地区（用途地域に上乗せ）する形で、特別の目的のために用途制限をするもの）を地域の実情に的確に対応したきめ細かく定めるよう意図している。

政策転換の第二として、大型店の立地に伴って生じる周辺の生活環境への影響（例えば、交通渋滞、騒音など）を緩和するための個別具体的な対応を図るため、「大規模小売店舗立地法」を制定し、これに定められる共通の手続きとルールに従って、地方自治体が個別ケース毎に地域の実情に応じた運用を行おうとするもので、現行の大店法はこれらの政策転換が実行されることにより、その使命を終えることとなる。

その新法においては、都道府県が意見を定めようとする際にはその地域に存する団体は意見書を提出することができるとされており、その表裏として商工会議所が位置付けされており、商工会議所の役割が認識されたものとなっている。

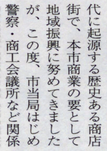
今国会で審議
都市計画法の一部改正
大規模小売店舗立地法

人優先へ緩やかに蛇行

日野町通り
くらしの道づくり完成

大規模小売店舗立地法の基本的な手続の流れ

人に優しい道づくりを目指す「くらしのみちづくり事業」として、市中心部13路線が対象になっている。その第1号として地元では平成8年度から日野町通り整備研究会を組織・検討を重ね、整備がすすめられていた「日野町通り」が完成した。



新たな一翼担う道づくり

日野町商店街振興組合　理事長　永盛宗一郎さん

日野町商店街は、江戸時代に源する歴史ある商店街で、本市商業の要として地域振興に努めてきましたが、この度、市当局はじめ警察・商工会議所など関係者の皆様のご尽力により、中心部商店街の一翼を担うべく、景観にも配慮されたモダンで歩行者が安全・快適に歩いていただける道があげます。

一新された街並みに相応しい商店街と共に親しまれる店づくりに努力して参りますので、倍旧のご愛顧を賜りますようお願い申しあげます。

整備された日野町通りは、対面交通であったものを同事業の車優先から人優先の転換を図るため歩道を拡大し、全長200m、幅員11mの通りの両側に緩やかに蛇行するスラローム形のカラー舗装でくねった石畳歩道を敷設、車の通行は西から東への東進だけの一方通行となった。

車道は御影石のインターロッキングで装飾。電線を地中化し、両側の街路灯も景観に配慮して設置され、ケヤキ等の植栽もほどこしたオープンモールの街路として整備された。

商店街では、5月24日(日)に完成記念イベントを予定している。

実現へ 活性化策の体験活かす
宇都宮中心商業地 活性化研究会

平成9年度第8回宇都宮中心商業地活性化研究会を2月24日に開催。同年度最終回であると同時に3年間の継続事業として本研究会で、これまでの経過を振り返っての感想や今後の方向性等について自由討議を行った。

特に、3年間の中で常に次の項目などが基本的テーマとして議論され、これらを通し自分達の意志をまちづくりに反映するための一連の流れを体験し、そこから普遍的な「商店街活性化策」を探ろうとする視点が定まってきたことが、大きな成果として述べられた。

◇基本的テーマ
(1)商業者のまちづくりに対する問題意識の高揚
(2)ハード事業からソフト事業への転換
(3)商店街活性化に向けたイベント企画の実施
(4)くらしのみちづくり事業計画推進への協力による行政との連携強化

今後の方向性として、研究を重ねてきた活性化策をどのような方法で実現していくか?、活性化策と経済ベースの問題を、どうクリアーするのか?。このような問題について、国の施策にもあるタウンマネージメントとの関連の中で、解決の糸口を探るための研究が必要、として同様の研究会が新たに設けられることを望む意見もあった。

団体の代表格として商工会議所が位置付けされ、今後とも商工会議所の重要性が認識されることとなっている。

今週のナイトバザール

ゴールデンウィークの楽しいお買物。ご家族お揃いで、お出掛けください。

日時　5月3日(日)
午後4時～午後9時

内容
・フリーマーケット
・お楽しみ抽選会
・ワゴンセール
☆「ナイトバザール」外部出店者募集中!

問い合わせ先
オリオン通りナイトバザール実行委員会

釜川プロムナード

今回は流行のガーデニングを背景に〝花〟をテーマにしたイベントや、フリーマーケットが開催されます。

日時　5月3日(日)～4日(月)
午前8時～午後4時
(雨天決行)

会場　栃橋から井登橋までの釜川プロムナード

長島俊夫実行委員長
☎631-2073
◆なお、5月4日(月)には、好評のワゴンセールを開催します。

うつのみやの夜を明るく 第6回 オリオン通りのイルミネーション

お客様との心の絆をより太く

現在は、規制緩和をはじめ情報・通信技術の進展、少子化・高齢化社会の到来などに伴って、経済・社会構造が激変するなど、私達を取り巻く環境は、大きな転換期を迎えております。

このような環境変化の中でフリー（自由）・フェア（公正）・グローバル（国際化）を旗印に金融資本市場の活性化をねらい、そのフロントランナーとして本年4月から改正外国為替法がスタートいたします。さらに新商品開発やサービス競争が一段と活発となり、国内金融機関はもとより外資系金融機関との本格的な競争が目前に迫ってきております。このねらいは金融機関のお客様により質の高いサービスを提供することにあります。

会員制度にもとづく相互扶助の精神を経営理念に持つ信用金庫は、限られた地域を営業地盤とする地域性を持ち、地域内の中小企業の成長発展、その地域に住む人々の生活向上、さらには地域社会の繁栄に貢献する使命を担っております。現在は地方の時代といわれて久しく、地域開発・振興が重視されておりますが、地域に根ざす信用金庫としては、地域経済発展・地域振興に大きな役割を担っている中小企業や地域の人々のニーズに適切に対応し、お役に立てるよう努めることが責務であります。従って、これからは、さらにお客様とのコミュニケーションを大切にした心と心の通い合う関係を築いていくことが肝要であると考えます。

現代は物質的な豊かさは一応叶えられ、精神的な豊かさが求められる時代でもあります。このような時代であるからこそ、お客様との心の絆をより太く強いものとして参る所存です。

宇都宮信用金庫
理事長　河合　耕吉

頑張っています 商店街スタンプ事業

当所名誉議員篠崎一郎さん逝く

(有)山木屋洋品店代表取締役・篠崎一郎83当所名誉議員は3月15日に逝去され、3月19日に宇都宮市斎場で葬儀が執り行われました。昭和24年から当所議員となり、商店街や自治会・宇都宮二荒山神社氏子総代ほか要職に就き、昭和37年に緑綬褒章を受賞しています。心から哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。

雀宮スタンプ会
会長　斉藤　英時さん

平成6年10月30日に、雀宮地区商店街（雀宮百日の出通り商店会・雀銀座会・南高砂通り商店会・みどり野町商店会）が中心となり、加盟店60店でスタートした。

発足した背景には、大型店の周辺地域への相次ぐ出店計画が持ちあがり、このままま推移すると壊滅的な打撃を受けることもあり得える危機感から、会議所窓口になり平成4年度に「地域小売商業活性化推進事業」（街おこし推進事業、続く5年度には「栃木県中小商業活性化基金助成事業」の認定を受けて、スタンプ事業の研究に取り組んだ。

具体的には商業者と地元消費者等で構成された「調査計画策定委員会」を設置するとともに、作業部会を組織してスタンプ事業に対する商業者及び消費者の意識調査を実施、スタンプ事業を先進的に行っている商店街の議員研修視察等に取り組み、研究も試みて発足に至っている。

システムは千歳烏山方式を採用、先ず地元金融機関と協力しスタンプシールを金融機関に預かってもらい加盟店は金融機関からスタンプ1枚を5円で購入し、顧客に買物100円毎に1枚進呈し、顧客が1冊分（300枚）で加盟店から500円分の買物が出来る。また、5冊以上になると指定金融機関で預金が出来ることも、魅力アップに繋がっている。しかし、何といってもスタンプ事業の成否の鍵は、如何に顧客に喜ばれるイベントを打ち出せるかで、当会においても毎月最低1回は理事会（15人）を開催し、年間行事やイベントの検討、実行をしている。現在は、年間に9回程度のイベントを開催している。昨年は①国内旅行（1、4、5、6月、2泊3日、先着216名）、②台紙2冊で3千円分の商品券と交換（7月、先着120名）、③台紙1冊で又はビール6本プレゼント（8月、先着120名）、④台紙1冊で現金10万円が当る大抽選会（10月、先着1千名）、⑤台紙1冊（18ℓ）と交換（11月、先着200冊）、⑥台紙2冊で現金つかみどり抽選会（12月、先着300名）といったように富んでいて毎回好評を得ている。スタンプ会が発足して4年、顧客のスタンプ回収率もあがり期待度も高まっているが課題も生じている。

例えば、顧客が利用できる店舗の拡大、つまり加盟店の新規開拓をどのように取り組むか、第2点は加盟店により多く遡元（台紙による購入）される方式等。

今後の検討課題である。

スタンプ会発足時の目的である、活気と賑わいのある商店街を目指して、1店でも多くの店が集まれば、消費者に喜ばれる事が出来ることを主眼において取り組み、単位商店街から雀宮地区に話し合う場が広がったことが何よりも大きな収穫である。今後も加盟者として何が出来るか、地域の特性を生かした独自の活動を検討していくために、より以上の意志疎通の図れる組織を作っていきたい。

販路や受注拡大・創出へ

宇都宮市商工部工業課　課長　砂川　幹男さん

平成3年のバブル崩壊以来の景気低迷により、経済は先行きの見えない状況が続いているなか、3月の新聞報道等には、平成9年度の国民総生産が23年ぶりにマイナス成長を記録する見込み、との経済企画庁の発表が伝えられております。

本市においても、様々な面で景気低迷の荒波から免れず、開業数より廃業数が上回る状況が続いております。その影響は特に中小企業において著しく、企業経営者におかれましては大変なご苦労があるものと推察申しあげる次第です。

この様な厳しい経済状況のなか、宇都宮市におきましては地域産業を振興するには内の約98%を占める多くの中小企業の育成と活性化を図ることが重要であるとの観点から、中小企業技術高度化助成事業をはじめ、異業種交流事業への助成や経営・技術指導事業、下請の拡大を促進する事業などの実施と共に、内発型企業の育成と発展の受け皿及び域内再配置のための用地として、東谷・中島地区工業流通業務団地の整備にも取り組んでおります。

また、来年度からはこれらの事業に加えて、宇都宮商工会議所と共催で「ものづくり産業フェア」への出展ブースを確保し、市内中小企業の優秀な製品や技術力を広く紹介するとともに、製品の販路や受注機会の拡大へ創出を促進する事業を実施することになりました。

是非とも多くの市内製造業者の皆様の応募いただけることを期待しております。

さらに、平成9年度から長期的視野に立った新たな中小企業の支援策や、新規成長産業の立地促進策等について調査研究を進めるほか、庁内に地域情報化推進協議会を設置し、その下部組織である産業振興推進班において、産業振興における情報化についても研究しております。それらを通じて具体的な産業振興の施策を固めていきたいと考えております。

今後共、宇都宮商工会議所とも連絡調整をはかりながら、宇都宮市の産業の育成と振興に努めてまいりますので、会員の皆様のご協力を賜りますようお願い申しあげます。

中小企業 PL保険制度
新加入と継続手続は 5月29日まで

今年、「中小企業PL保険制度及び、中堅・大企業向けの「全国商工会議所PL団体保険制度」は、この7月で制度発足4年目を迎える。PL訴訟リスクの回避が事業経営に求められている今日、商工会議所は小規模企業から中堅・大企業までのあらゆる規模の会員企業に対し極めて低廉な保険もであり多くの店が集まれば、消費者に喜ばれる事が出来ることを主眼において取り組み、単位商店街から雀宮地区に話し合う場が広がったことが何よりも大きな収穫である。今後も加盟者として何が出来るか、地域の特性を生かした独自の活動を検討していくために、より以上の意志疎通の図れる組織を作っていきたい。

PL法に対応した中小企業のための全国制度

どちらの保険もとても有利	商工会議所PL保険制度
中小企業PL保険制度	全国商工会議所PL団体保険制度
◦中小企業基本法による中小企業者で商工会議所会員企業が対象 ◦保険料率は基本料率の約50%水準 (優良割引適用) ◦てん補（支払い）限度額は、5千万円、1億円、2億円、3億円の4タイプ ◦免責金額（自己負担額）は、3万円	◦中堅・大企業で商工会議所会員企業が対象 ◦保険料率は基本料率の65%水準 ◦てん補（支払い）限度額は、2億円、3億円、5億円の3タイプ ◦免責金額（自己負担額）は、5万円

〔共通部分〕
◦保険期間　7月1日から1年単位。保険料は一括年払い。月単位で随時中途加入可能
◦保険金の対象　法律上の損害賠償責任に基づき支払う賠償金（治療費、休業補償費、慰謝料、逸失利益、修理費など）、裁判費用、弁護士費用、被害者の護送費用、応急手当費用等
◦「食中毒・伝染病利益担保特約」の付帯が可能
食中毒、伝染病の発生により営業が休止又は阻害された場合の喪失利益等を補償するもの。本特約は、本制度の外枠で本制度参加保険会社との個別契約で付帯可能。

※問い合わせ　当所事業課

早めに手続きされたい。

SPRING & SUMMER
OFFICE WEAR COLECTION
4/13(月)～4/19(日) AM9:00～PM7:00
(最終日 4/19(日) はAM10:00～PM4:00)
☆ワーキングウェアー新商品も同時展示
ユニフォームの
Aosho
株式会社アオショー
本社・ショールーム／宇都宮市鶴田町1544-3
TEL 028(648)8888㈹ FAX 028(648)8883

議員登壇

建築は昔から地場産業の中心であり、また裾野の広い分野であることは承知のことと思います。

一昔前までは、100%地元の資材や人手で行われて来ました。しかしながら昨今の建物建築の勢力分布は、その過半数以上を地元大手ハウスメーカー等に占められ、その結果として地元宇都宮の市街地、とりわけ大きな団地等々の建物は均一化され、景観上、いやそれ以上に個性化されるべき建物群が見うけられません。遠方からの訪問客も、さぞや悩むことでしょう。

なにも工業化住宅を非難するつもりではありません。「街」とは、そこにはプレハブ造りの建物があり、ぬくもり漂う和風の家、そして現代風コンクリートの洒落た集合住宅などがランダムにあってこそ、街の雰囲気を醸しだす個性ある人間味の地域観が形成されると思います。

商店街の街づくりにおいても、何も大金を投じる道路拡張政策でなしに、地元において歴史観のある材木町・清住町・赤門通りなど今でも残る古い良き建物を利用した店づくりを、視点を変えて狭い街並みゆえに出来た川越市の倉造り商店街の復活・活性化の例が物語っている様に、そこに住み商いを営んでいる人々と行政が一体となり、繁栄を見せていると思います。

さて、当社は先々代から旧奥州街道と白沢街道が交じわる今泉町で材木商を営み、宇都宮市を商圏にひと昔前まで地場産業ならではの材木建築資材を、広く皆様に供給させて頂き商いをしてまいりました。しかしながら前述の通り、20年以前からその商いが細り始まりました。この出来ましたこの出来事は全ての業界に見られます様に、大資本による地方都市攻略の金太郎飴作戦が成功した訳であります。しかし最近の我が業界（住宅産業）を見ますと、その住いを求めるニーズが少しずつ変化しております。それは金太郎飴的発想の住いづくりから個性的、創造性豊かな地元ならではの手作り健康住宅への流れであります。つまり県産木材を使い、また地元の技能にすぐれた各職方衆と共々、自助努力をかさねて行くことが地場産業復活・活性化の第一歩と念じております。

私どもは小さな事でも他との差別化を図り、人真似でなく我が社の持ち身をどのように活かすか、個性的な道を選択して成長出来れば夢みております。

販路や受注拡大・創出へ

宇都宮市商工部工業課　課長　砂川　幹男さん

新発売！生涯保障の積立型医療保険
終身医療保険「健康宣言・エルダ」

当所は、5月から新共済制度として、終身医療保険「健康宣言・エルダ」を募集開始します。

平成9年9月に健康保険制度の改正が行われました。

◇主な改正点

①サラリーマンなどの被保険者本人の自己負担が1割負担から2割負担へ

②70歳以上の高齢者の一部負担の見直し

③外来患者の薬剤負担導入

④政府管掌健保の保険料率の変更

〔この改正に加えて、少子高齢化の進展により、今後医療や、特定疾患給付金の医療保険における「自助努力」の必要性がますます増大するものと思われます。〕

新しい制度は入院保障を一生涯（終身）に設定した“高齢化社会対応型”の積立型医療保険です。

契約には医師の診断が不要で、告知書の提出で簡単に申込みができます。

入院、手術給付などの生涯保障が得られるほか、高額な費用のかかる高先進医療（解約返戻金）制度があり、前述の加入条件の場合、20年経過時点で返戻金1、038、750円（払込金1、458、000円）が受取れます。

※詳細は、本紙付録の「終身医療保険5月スタート」案内チラシをご参照ください。

入院給付金日額5、000円の場合、保険料基本契約で6、075円（契約年齢40歳男性、払い込み満了75歳）。また、契約期間に応じてキャンシバリュー（無利息）を利用することができる。

日時　4月22日(木)～23日(木)

会場　当所会議室

申込　無料。電話で担当の経営相談課へ。

うつのみや新名産品 雷都物語 宇都宮らいとものがたり
土産や進物にどうぞ

澄んだ空気と水に恵まれ、ふるさと宇都宮・伝統に育まれた確かな技術と、若々しい新鮮な感覚「美味語」を、毎日の食卓や贈答に自信を持ってお薦めします。

しくアレンジしました。誕生して3歳。ヘルシーで嘘のない商品「宇都宮雷都物語」を、毎日の食卓や贈答に自信を持ってお薦めします。

日本酒・米菓・米・ゆば・ジャム・クッキー・餃子・饅頭・ラーメン・コンニャク・牛乳・弁当など、31種類の銘品が勢揃い。

▽お買い求めは
東武宇都宮百貨店
福田屋百貨店
ロビンソン百貨店宇都宮
西武百貨店宇都宮店
上野百貨店
取扱いデパート、または各ショーカーに直接ご注文ください。

ヤル気・ホン気・ゲン気をサポート
創業支援特別相談日

経験を生かして独立したい人、或いは機会があったら商売をしてみたいと思っている人など、創業を目指す人のための「特別相談日」を開設する。

開業の諸手続き、帳簿の付け方（個人事業）、決算・申告の仕方（個人事業）や、開業資金の調達方法などについて、当所経営指導員・補助員・記帳専任職員が相談に応じる。

また、店舗の立地条件、販売予測、法人設立などの専門知識を有する相談は、当所のエキスパートバンク登録の専門家が無料で担当する。

日時　4月22日(木)～23日(木)

会場　当所会議室

申込　無料。電話で担当の経営相談課へ。

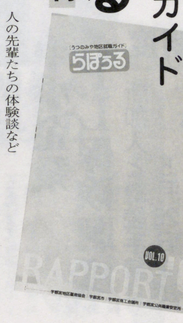
マルケイ資金（小規模企業者の為の国の制度資金）

資金の使途	限度額	利率	返済期間
運転資金	550万円以内（他別枠450万円以内）	年2.35%（平成10年4月1日現在）	4年以内の月賦（6ヶ月以内据置可）
設備資金			6年以内の月賦（6ヶ月以内据置可）

※別枠450万円の取扱い期間は平成11年3月31日まで

無保証人 無担保

躍進する地元企業41社を網羅
新規学卒者人材確保へ うつのみや就職ガイド
'99らぽうる 発刊



宇都宮商工会議所は、宇都宮市・職業安定所・雇用協会の共同事業として、新規学卒者むけに'99就職ガイド「らぽうる＝信頼」を発刊した。ガイドブックは、新規学卒者の雇用の確保を主に、企業の案内をまとめたもので、41社の事業内容や企業概要、勤務条件、採用職種や選考方法などが掲載されている。また、今号は記念すべき10号目にあたり、就職協定の廃止の影響、昨年就職を決めた4人の先輩たちの体験談などについて特集している。

厳しい就職戦線の幕開けに、来春の大学・短大・専修学校の卒業予定者や県内外の大学等、関係機関に配布する。

※入手希望者は、工業課へ。

法律相談

毎月第2火曜日
日時　4月14日　13：30～16：30
「受付」13：00～15：00（先着10名まで）
内容　PL法関係、売掛金の回収方法、不渡手形の処理方法、従業員の交通事故、不動産取引など
相談員　弁護士

発明相談

毎月第1・第2・第3金曜日
日時　4月17日　5月1日　13：30～16：30
内容　発明・考案・意匠の創作商標の選定や、サービスマーク登録・特許オンライン出願に関する相談
相談員　弁理士

専門相談日

無料　それぞれの分野の専門家が相談に応じます

会場　宇都宮商工会議所2階会議室

ナンバーズ・メウ No.72
㈱キッズコーポレーション
ピーターパン
南大通り2－6－5
☎623－0006

託児所経営のキッズコーポレーション（大塚雅一社長）は、24時間保育園のFC（フランチャイズチェーン）展開に取り組んでいる。現在はピーターパン保育園の名称で、市内に2ヶ所、自治医大に1ヶ所の託児所を設けている。

また、ベビーシッター業務や産後まもない母親を手伝うベビーシッター業務もあり、口コミで顧客が広がりリピーターが多い。

一般に託児所は1人のスタッフが7～8人の乳幼児を預かるが、同社では2～3人で少人数保育なら自主性や、潜在能力・内面の力を育てることも十分に見極められる。スタッフ全員が幼稚園教諭・保母・看護婦などの有資格者で、乳幼児教育の専門家が勢揃い。現在、北海道から沖縄に至る同業者とネットワークを結び、旅行の際などに利用できるようにしている。高齢者の身の回りの世話や、家庭介護の手助けサービスをする「シルバーシッター」ほか、忙しい奥方に代わって家事代行する「ホームケアサービス」など順調に需要が高まって好評を得ている。

FCの展開は、キッズコーポレーションが加盟希望者に対して、開業半年前から1年間保育指導し、開業半年後に1本立ちさせるシステム。期間中は保育マニュアルを使用し、幼児保育者の研修を行う。初の県外店を川崎市にFC方式で出店するのを機に、「ピーターパン保育園」の名称で展開を図る。“女性の就業率向上と高年齢社会を視野に、人口10万人以上の都市に1店舗ずつFCを増やし、将来は全国にFC網を広げたい…”としている。

都市交通フォーラム21

快適な交通体系を考えよう
当所 日向野専務理事 パネラーに

「宇都宮都市交通フォーラム21」が、3月9日に総合文化センターで開催され、当所日向野理事が参加した。

同「フォーラム」は、快適で魅力ある都市交通などのようにしたら良いか、宇都宮の交通基盤づくりを進めようと市が開催したもので、東工大大学院・黒川洸教授の「21世紀の都市交通」やるかチャレンジ！できるかチャレンジ…をテーマにした基調講演に続き、宇都宮大学・古池弘隆教授がパネラーとして参加した。

パネラーの当所日向野専務理事は、「必ずしも駐車場が無いから店が衰退する、あるいは空洞化現象が進行するとは言い得ない。経営者の高齢化や後継者難による内面からの空洞化も、大変な速度で進んでいる。中心商店街の営業が停滞されるが、各個店の大型店との差別化も大切。シャトルバスを活用したショッピングも奨励するが、駐車場マップ（PR不足）も身近に置いて、効率よく利用されたい」と述べたほか、“大通りの交通問題に触れ「城下町、あるいは戦災復興の経過の中で遅々とした部分の諸問題の解決が求められるが、道路や都市交通は活性化への要因の一つでもあり、その要因が能力低下して店舗が崩壊する要因にもなる”と、中心市街地の活性化に積極的に取り組んでいる現点から意見を述べた。

情報アラカルト

会員の募集
ふるさと宮便り友会

ふるさと宮便り「四季旬菜」は、採りたての新鮮野菜や果物など、宇都宮の味覚をお届けする制度です。

8月及び12月のご贈答用特別パック（2回分で計1万円）も好評です。

○お届け回数
毎月1回（年12回）

○会費
毎月2、980円

申込み
宇都宮市ふるさと宮便り推進協議会

（市農林振興課内）
☎632－2466

一橋大学の
移動講座宇都宮

如水会主催

日時　5月15日(金)
午後1時30分開演

会場　宇都宮ロイヤルホテル

講演「ぼくのエコノジーライフ」
音楽プロデューサー
白鷗大学講師
山本コータロー氏

商い川柳 第17回
荒井宗明選

亡くなって聞く父の評判
生き字引き出世に達い顔でいる
春の風老いも若きも旬となる
桜の下に響くカラオケ

先生の生徒を叱る美辞麗句
申告書女房の小さい知恵も借り
ブランドの袋へ女鏡い合い
制服を脱ぐと持ちたいルイビトン
定年の肩を叩けば壊れそう

葬儀社の涙の隊へつけこまれ
【評】社長の浮気まで記録
【評】社長の浮気まで記録
【評】桜の下に響くカラオケ

江部　政司（江部商店）
毛塚　強（自営業）
大塚　栄子（コスモ鋼業）
田代　トミ（主婦）
鈴木勝次郎（栃木県用地補償コンサル）
大河原信昭（栃木県用地補償コンサル）
福士美枝子（いずみ食堂）
宮田　チエ（主婦）

会員証を掲示しましょう

会員証を破損・紛失したり、汚れた会員証など、再発行しますのでお申し出ください。

お尋ねは、総務課へ。

宇都宮商工会議所会員

はじめまして 新会員です どうぞよろしく

〔会議所会員数　8、747事業所〕

鉄骨工事	篠崎総業	西川田東町18－21
園芸品	ワンダーガーデン花工房	石那田町1411
飲食（居酒屋）	㈲トモ・トレーディング	今泉新町145－12
機械マッサージ	ジョイ・フット	東宿郷コリーバル3F308
給排水設備工事	栃木ソーラー㈱	川田町803
給排水設備工事	スガ技研工業㈱	旭2－3－1寿賀荘103
化粧品	花中化粧品販売	新富町2－21
飲食（大衆割烹）	一文字	中央2－3－17
免税品	㈱紅茶の専門店ヤマエアポートサービス	大通り2－2－4F安田生命ビル
冷凍設備設置	山崎冷機	下区町202
ビル清掃	㈲クリーンスタッフ	上戸祭町94－50
重機回送	㈲兄弟建材店	若松原1－11－23
不動産	米山ビル	伝馬町3－5
クーリングタワー製造	㈲シンワ工業	上戸祭町679－5
理化学機械製造	㈲陽光化学	錦谷町2－503
水産物卸	企画館彩光	宮原町2－503
コンピュータ類卸	オリオンコンピュータ㈱	下平出町351－3
石塔墓石工事	谷口石材店	長岡町1－881－35
一般建築工事	㈲エバーグリーン	氷室町731－1
マッサージ	健佑	駅前通り3－7－15
板ガラス加工	IMAGE TEN・ART・ローソン宇都宮不動前店	上戸祭3－7－11
コンピュータストア	経営コンサルタント㈲栃木経営管理事務所	不動前2－2－37
内装工事	藤原内装	小幡1－43
		下栗町2081－7
	篠崎和彦	
	高橋　護	
	星野節子	
	荒井俊行	
	上野素夫	
	白田幸雄	
	神長有巳子	
	阿久津茂子	
	篠原毅都	
	山崎久雄	
	高村一則	
	水戸康三	
	米山キミ	
	北村周介	
	井坂泰	
	斉藤久之	
	市澤尚子	
	谷口国臣	
	阿久津浩樹	
	坂本ヨシ	
	佐藤孝	
	平山睦	
	羽島春美	
	藤原久	

販売士 3級

日時　7月8日(水)9時半～
会場　当所
内容　(筆記試験（常識・販売技術・商品知識・販売事務管理）
(面接
受験料　3、570円
受付　5月25日(月)から6月3日(木)まで

キーボード操作認定試験 キータッチ2000テスト

日時　6月17日(木)18時～
会場　当所
内容　制限時間内に入力できた文字数で、タッチタイピング技能を証明する。
受験料　1、020円
受付　4月27日(日)から5月13日(木)まで

珠算1～6級

日時　6月28日(日)9時～
会場　宇商・作新学院
内容　宇女商・高根沢商1級から6級までの実技試験
受験料　1級2、040円　2級1、530円　3級1、330円　4～6級1、020円
受付　5月11日(月)から5月20日(木)まで

簿記1～4級

日時　6月14日(日)
1・3級は午前9時
2・4級は午後1時
会場　宇都宮商業高等学校
内容　各別に必修科目を問う筆記試験
受験料　1級7、140円　2級4、080円　3級2、040円　4級1、530円
受付　4月15日(木)から4月24日(金)まで

日商珠算連盟 段位・暗算

日時　7月5日(日)9時～
会場　当所
内容　段位＝準初段から10段までの実技
暗算＝1級から6級までの実技試験
受験料　段位2、550円　暗算　820円
受付　5月13日(木)から5月22日(金)まで

日本語文書処理技能 ワープロ技能 4級

日時　6月7日(日)9時～
会場　当所
内容　実技試験
（機械は各自持込み）
受験料　3、060円
受付　4月20日(月)から4月28日(火)まで

食通プロの厳しい条件の中で、信頼あるプロの「食材」を提供。

おかげさまで21年。食材を舞台に本物と実績だけを提供し続け、県内トップクラスのニッカネにはいました。多くの食材プロフェッショナル達が、絶賛した一味違うプロの「食」。あらゆる厳しい条件を乗り越え信頼ある食材だけをニッカネは、提供し続けていきます。

食

〒321 栃木県宇都宮市平出工業団地3675-1
NIKKANE CORPORATION
お問い合わせ (028)662-1936

人材派遣なら 信頼と実績のフジスタッフへ！

オフィス・サービス	テクニカル・サービス	セールス・プロモーション
■派遣業務 ●OA機器オペレーション ワープロ・パソコン データ・エントリー ●タイピング 英文・クラータイプ ●専門の事務業務 営業事務・総務事務 ファイリング ●経理の業務 経理・財務業務 集計・計算業務 ●通信関連業務 テレックス 電話交換 ●専門的対応業務 秘書 受付・案内 ●貿易関連業務 輸出入書類作成業務 ■語学業務 毛筆・硬筆 ワープロ文書作成	■派遣業務 ●オペレーション・サービス データ・エントリーオペレーション マシン・オペレーション ●CAD・トレース ●通訳・翻訳 ■語学業務 ●パソコン データ処理 ●製図 ●翻訳 ●テープ起こし	■派遣業務 ●イベント・展示会 ナレーション・レセプション デモンストレーション ■マーケティングパワー ●リサーチ 市場情報収集調査 ■語学業務 展示会業務・イベント司会 商品デモンストレーション ディスプレイ コンパニオン教育

人と企業をネットする人材派遣のFuji Staff 富士総合サービス㈱

■宇都宮本社／宇都宮市東謙瀬1-28-23 Fuji Staffビル ☎028-633-2051
■東武駅前センター／宇都宮市宮園町5-33 矢野自動車第一ビル1F ☎028-633-2204
■清原センター／宇都宮市清原工業団地15-1 清原工業団地管理センター1F ☎028-670-5411
■アウトソーイング事業本部／宇都宮市東謙瀬1-5-2 Fuji staff 第2ビル
営業所／小山・足利・西那須野・水戸・土浦・高崎・館谷・郡山・東京・仙台・大宮・ジャカルタ

人材紹介&社員教育

優秀な人材が多数登録されています
〔紹介職種〕
○管理職・役員
○営業・店員
○建設・情報
○事務・企画
○機械・食品
○医薬・看護

登録無料
秘密厳守
対応迅速
採用続出

毎月御社を訪問して行います
〔研修内容〕
○経営計画作成、経営相談
○管理職のマネジメント能力向上
○営業マンの活動実戦指導
○電話、接客、モラルアップ研修
○新入社員のプロ意識修得

人材銀行（労働大臣許可09-01-ユ-0009）
ヒューマンパワー㈱
宇都宮市岩曽町1428-502
☎028(689)3183

職場のユニフォーム販売
UNIFORM&FASHION
株式会社 タカヤ商事

早く!! 納期が早く追加もすばやくお届けします。
安く!! 最も省略された専門店価格でお安くお届けします。
確実に!! 製品は、当社の定番品であり、同じ品を、いつでも追加できます。

オフィスユニフォーム、作業服、イベント用トレーナー・Tシャツ
ホテル・レストランコスチューム、外食・調理用白衣、名入タオル

宇都宮市岩曽町1377－82
FAX 662-0813
☎ 028-662-0812(代)

心の時代のプロローグ

21世紀へ 各地区回り意見拝聴

南部地域 移動商工会議所を開催

宇都宮商工会議所は、本年度重点事業の一つである「移動商工会議所」を、南部地域の会員を対象に3月26日栃木県自動車会館において、該当地区会員関係者65名と、当所藤井会頭ら役員が出席して、柿沼会長を来賓に迎えて開催した。

移動商工会議所は、地域内の会員事業所等と懇談会形式による意見交換会を実施し、地域経済団体として会議所の原点を踏まえながら、政策提言に資する公聴や会議所事業の施策普及に努めるため、市内を4ブロックの対象地域に分けて、藤井会頭はじめ副会頭や専務理事、委員会・部会役員が各ブロック毎の会場を訪問し、それぞれ想起される固有の問題について会員と懇談。第1回目の都心部地域、第2回目の東部地域、第3回目の北西部地域に続き、第4回目の南部地域移動商工会議所を開催した。

この日の移動商工会議所では、宇都宮市企画部・小平良長部長が「宇都宮南部地域の現状と課題」について概況を報告、宇都宮地域の諸計画や開発動向など都市計画図を資料として説明した後、商工会議所と一体になり市内の企業とともに宇都宮の活性化や地域振興を考える「街づくり推進協議会」を設置し、具体策を検討していることを伝えた。

◆意見交換会質疑項目

(1)県・市主催の展示会への出展推奨
(2)市の備品調達にBuy・Utsunomiya、市産品の優先購入の推進
(3)本市だけでなく、真岡・石橋の大型店攻勢による浸食
(4)空き店舗対策と大規模小売店舗立地法（仮称）における商工会議所の役割と対応、考え方
(5)陽南通りの拡幅計画と宮環への接続開通
(6)小規模企業と商工会議所の係わり、活用方法
(7)商工会議所在籍のメリットや、活動内容は何か
(8)自動車・運搬車その他工具購入の場合、クレジット・リースなど金利負担が大きく、良策はないか
(9)産業会館は駐車スペースが少ない。不便なので申告時期だけでも、地域出張サービスを望む等々

終了後、藤井会頭は「商工会議所は宇都宮が少しでも良くなるよう、街づくり構想はじめ様々な角度から、役員と委員会・部会ほかで協議努力しているが、公共道路や公的施設などハード的分野は行政にお願いせざるを得ない。従って各位の意見や要望を拝聴し、国や県・市へ仕分けをして関係当局と相談、あるいはお願いをしている。諸問題は積極的に上程しなければ改善しないと認識している。地元のための改善策や提案を会議所へ伝えて欲しい。地域によって街並みの形成や問題は異なるが、バランスをとりながら各地域の声に応えていきたい。

一軒の店で、一商店街で顧客を沢山ひきつけることは容易ではない。特性を活かし、イベントやサービスなど工夫した差別化も必要で、会議所会報その他で支援していく。元気な企業を見ると、専門的で意欲的な経営をしている企業が多い。個性ある街づくり、企業づくり、商店街づくりを図り、他との差別化が大切な要因となる。自分の持ち身を活かし、個性的な道を選択した方がこれからは良いのかと感じている」と挨拶した。

日本の進路を決定づけるほどの規制緩和や構造改革が地方でも求められ、産業・地域構造に大きな変動が起きている。経営環境の改善には中小企業対策のみならず、地域活性化事業として取り組む必要があり、地域の実情に添って行政施策の誘導や新規事業の導入を図るなど、地域の声が反映した政策的な振興が必要で、課題を整理し事業遂行していく。

レンズを通した街づくり

第2回 街並みフォト写真コンテスト

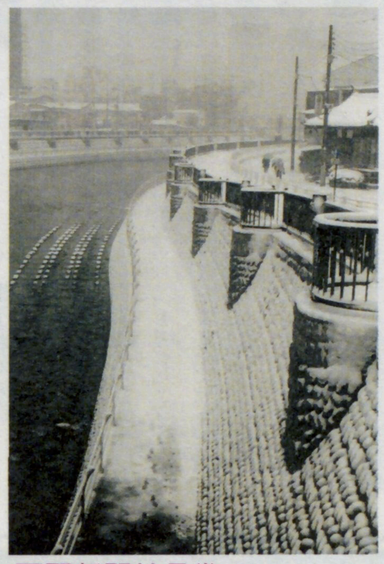
秀作・佳作が191点

会頭賞
雪舞うおたりや　床井　央さん

当所街づくり委員会（荒井　祥委員長）は、昨年に続き〝見つめようわがまち「宇都宮写真コンテスト」を開催、前回を大幅に上回る191点（応募者数59名）の応募作品を3月16日に審査し各入選作品を選定、3月25日の通常議員総会で受賞者の方々を表彰した。

同「写真コンテスト」は本市に存在する歴史を醸し出すものや、近代的なたたずまいや豊かな自然など、様々な魅力を街づくりに生かそうと、「うつのみや都市活性化事業」を展開している当所が、写真を通して多くの方に街づくりへの参加を図ろうと実施したもので、今回で第2回目。

観光協会長賞
遺跡の広場で　丸山登喜雄さん



下野新聞社長賞
街の水墨画風景　馬場　誠さん

商店街連盟会長賞
釜川文化祭　大根田　正さん

★入賞者　（敬称略）

会頭賞
雪舞うおたりや　床井　央
観光協会長賞
遺跡の広場で　丸山登喜雄
商店街連盟会長賞
釜川文化祭　大根田　正
下野新聞社長賞
街の水墨画風景　馬場　誠

入選
街角風景　古口芳夫
アートタウン　矢橋寿夫
チャリンコラッシュ　松永正義
宮の七夕　高田かほる
雪の表参道　老川欽也
いちょう並木　渡辺福三郎
やすらぎの街台所　塩野谷二三雄
昼下がり　海老原房男
我が市の消防は安全　小泉純一
太鼓宮入り　日里　勝

佳作
公園の朝　片見愛子
街角　中村好子
雪の中のオートバイ　大久礼子
黄昏のロマンチック村　佐藤光子
駐輪場　鶴見登代
雪の街並み　床井佐人詞
夕暮れ時の街　渡辺晃成
初市　梅原　昌
宇都宮の想い出　床井　央
干灯明　大根田　正

インターネット 4月から刷新 一層充実

宇都宮商工会議所は、4月1日からインターネットホームページを更新し、全国に向けて充実した情報を満載して発信している。

新設コーナーの「企業データベース」は必見。県内9商工会議所会員の企業情報をデータベース化し、ビジネスチャンスの機会拡大を図る。また、このコーナーに掲載を希望する企業は随時受付けているので、当所中小企業相談所（担当・上野次長）へ。

経営情報も一層充実し、景気動向に加え、融資・税務・統計・各種調査結果を検索できる。さらに、会員のホームページを紹介する「リンク集」も会員企業の関心が高まり、登録数も増加している。無料でリンクしているので、ご一報を！。

◆新アドレス
http://www.tsinet.or.jp/utsunomiya-cci/
県内9商工会議所共同作製ホームページ
アドレス　http://www.tsinet.or.jp/

経営相談のパートナー

小規模企業振興委員

平成10年度小規模企業振興委員委嘱式が4月20日(月)に開催される。委嘱される65名は、宇都宮管内を3ブロック（北部・東部・南西部）に分け、商店街（会）、業界組合、宇都宮青色申告会等の役員で商工会議所の指導事業に理解と熱意を持ち、人格・識見とも優れた方を選出する。

小規模企業振興委員制度は、昭和48年8月に、商工会議所が、商工業者に対して行う経営改善普及事業の浸透と、それを効果的に推進していくために、経営上の問題点についての相談・取次や、地域、業界等の情報提供を行う、いわゆる地域商工業者と商工会議所をより密接に結びつけることを、役割として設置された制度。

今、現在でも基本的なスタイルはかえず、経営相談・会員募集等々、商工業者の最も身近な相談者として親身になって相談に乗り、商工会議所と連携し幅広い活動を展開している。